

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年7月31日

上場会社名 株式会社ZOZO 上場取引所 東
コード番号 3092 URL https://corp.zozo.com
代表者(役職名) 代表取締役社長兼CEO(氏名) 澤田 宏太郎
問合せ先責任者(役職名) 取締役副社長兼CFO(氏名) 柳澤 孝旨 (TEL) 043(213)5171
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)
(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	45,871	7.7	15,862	10.8	15,943	11.5	11,204	12.5
2023年3月期第1四半期	42,590	9.6	14,312	13.7	14,296	14.1	9,960	14.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 11,391百万円(13.4%) 2023年3月期第1四半期 10,048百万円(14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 37.36	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	33.23	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 144,854	百万円 75,794	% 52.2
2023年3月期	155,742	76,693	49.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 75,677百万円 2023年3月期 76,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 24.00	円 銭 —	円 銭 41.00	円 銭 65.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	28.00	—	43.00	71.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,700	9.4	60,000	6.3	60,000	5.8	42,000	6.3	140.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	311,644,285株	2023年3月期	311,644,285株
2024年3月期1Q	11,787,504株	2023年3月期	11,787,504株
2024年3月期1Q	299,856,781株	2023年3月期1Q	299,801,526株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料7ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2023年7月31日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績

[表1] 前年同期比

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	前年同期比
商品取扱高	127,928 (110.3%)	131,920 (107.0%)	3.1%
商品取扱高 (その他商品取扱高除く)	115,948 (100.0%)	123,327 (100.0%)	6.4%
売上高	42,590 (36.7%)	45,871 (37.2%)	7.7%
売上総利益	40,341 (34.8%)	43,044 (34.9%)	6.7%
営業利益	14,312 (12.3%)	15,862 (12.9%)	10.8%
経常利益	14,296 (12.3%)	15,943 (12.9%)	11.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,960 (8.6%)	11,204 (9.1%)	12.5%

()内は商品取扱高(その他商品取扱高除く)に対する割合です。

当社グループは、「世界中をカッコよく、世界中に笑顔を。」という企業理念のもと、日本最大級のファッションECサイト「ZOZOTOWN」、及びファッションメディア「WEAR」の運営を中心に事業活動を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、資源・原材料価格の高騰や円安の進行等による物価上昇が続き、経済の先行きが不透明な状況である一方で、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和等に伴う外出機会の増加ならびに洋服に対する需要の増加により、アパレル業界(特にオフライン)が活気づいた市況となりました。

この状況下で当社グループは、ZOZOTOWNにおいてはユニークユーザー数拡大及びコンバージョンレート(ユニークユーザーの購買率)向上を目指し、ユーザーとブランド双方にとって魅力的なサイト作りに一層注力してまいりました。具体的には、セールイベント「ZOZOWEEK」の実施(2023年5月12日～21日の10日間)ならびに夏の本セール開始(2023年6月23日～)期間にはTVCMを放送し集客を強化する等、ZOZOTOWNにおける販売力の最大化に取り組みました。加えて、引き続き多様化するユーザーニーズに対応できるよう幅広いジャンルの新規ブランドの出店も進めてまいりました。カテゴリー強化の取り組みとしては、コスメカテゴリー強化を図る「ZOZOCOSME」に注力しております。ZOZOCOSMEは2023年6月末時点において国内外の700以上のコスメブランドを取り扱っておりますが、商品取扱高拡大のため、更に積極的な新規ブランドの誘致及びラインナップの拡大を進めてまいります。また、当社ならではの付加価値提供としては、当社独自のAIを活用した超パーソナルスタイリングサービス「niaulab(似合うラボ)」を開始する等、購買の上流にアプローチする「似合う」を軸としたソリューションの提供を目指しています。

Yahoo!ショッピング(2022年10月にPayPayモールを吸収し統合)については、前連結会計年度までに獲得した顧客の定着に加え、モールを運営するヤフー㈱による「本気のZOZO祭」(2023年6月25日)等の販促施策投下により、売上を伸長させております。

BtoB事業については、前連結会計年度に複数ブランドの支援終了があったものの、支援を継続しているブランド各社においては自社ECサイト活用の積極化が続いている状況です。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における商品取扱高は131,920百万円(前年同期比3.1%増)、その他商品取扱高を除いた商品取扱高は123,327百万円(同6.4%増)となりました。売上高は45,871百万円(同7.7%増)、売上総利益は43,044百万円(同6.7%増)となりました。売上総利益の商品取扱高(その他商品取扱高除く)に対する割合(粗利率)は34.9%となり、前年同期と比較して0.1ポイント上昇いたしました。

売上高については、商品取扱高に対する売上高比率が高い買取・製造販売とUSED販売及び広告事業の成長、送料収入の増加に伴うその他売上高の増加ならびに商品取扱高に対する売上高比率が低いBtoB事業の商品取扱高における構成比が減少した事が主な要因となり、前年同期比で商品取扱高(その他商品取扱高除く)の成長率を上回る伸び率となりました。

粗利率上昇の主な要因は、売上高について記載の通り、買取・製造販売とUSED販売及び広告事業の成長、送料収入の増加に伴うその他売上高の増加ならびに粗利率の低いBtoB事業の商品取扱高が商品取扱高(その他商品取扱高

除く)における構成比が減少した事になります。

販売費及び一般管理費は27,182百万円(前年同期比4.4%増)、商品取扱高(その他商品取扱高除く)に対する割合は22.0%と前年同期と比較して0.4ポイント低下しております。前年同期比で販管費率が低下している主な理由は以下のとおりです。なお、以下の対商品取扱高比は、各販管費項目を商品取扱高(その他商品取扱高除く)で除した結果となります。

・上昇(悪化)要因

TVCM・WEB広告等の投下量増加に伴い広告宣伝費(対商品取扱高)が0.3ポイント上昇。

・低下(改善)要因

出荷単価が前期実績を上回った事により、荷造運賃(対商品取扱高)が0.5ポイント低下。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は15,862百万円(前年同期比10.8%増)、営業利益率は対商品取扱高(その他商品取扱高除く)比12.9%と前年同期と比較して0.6ポイント上昇しております。また、経常利益は15,943百万円(同11.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,204百万円(同12.5%増)となりました。

なお、当社グループはEC事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しておりますが、単一セグメント内の各事業区分の業績を以下のとおり示しております。

各事業別の業績は、以下のとおりです。

[表2] 事業別前年同期比

事業別	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)			当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)			取扱高 前年同期比 (%)	売上高 前年同期比 (%)
	取扱高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	取扱高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)		
ZOZOTOWN事業	101,043	79.0	32,001	108,275	82.1	33,881	7.2	5.9
(買取・製造販売)	972	0.8	938	1,212	0.9	1,162	24.7	23.8
(受託販売)	96,807	75.6	27,818	103,228	78.3	28,962	6.6	4.1
(USED販売)	3,263	2.6	3,244	3,834	2.9	3,755	17.5	15.8
Yahoo!ショッピング	11,227	8.7	3,283	11,607	8.8	3,449	3.4	5.0
BtoB事業	3,677	2.9	620	3,443	2.6	549	△6.4	△11.4
広告事業	—	—	1,751	—	—	2,179	—	24.4
その他除く 小計	115,948	90.6	37,657	123,327	93.5	40,059	6.4	6.4
その他	11,979	9.4	4,933	8,593	6.5	5,812	△28.3	17.8
合計	127,928	100.0	42,590	131,920	100.0	45,871	3.1	7.7

① ZOZOTOWN事業

ZOZOTOWN事業は、「買取・製造販売」「受託販売」「USED販売」の3つの事業形態で構成されております。「買取・製造販売」は当社グループが仕入れを行い、在庫リスクを負担し販売を行う事業形態になります。各ブランドからファッション商材を仕入れる形態と、MS(マルチサイズ)等、当社グループが商材を発注する形態がこちらに該当します。「受託販売」は各ブランドの商品を受託在庫として預かり、受託販売を行っております。「USED販売」は主に個人ユーザー等から中古ファッション商材を買取り、販売を行っております。新品商品購入促進のための付加価値サービスと位置付けております。

当社では、ZOZOTOWN事業を持続的に成長させていくためには「購入者数の拡大」及び「ファッション消費におけるZOZOTOWN利用率上昇」が重要なファクターであると認識しております。そのために、ユーザーとブランド双方にとって魅力的なサイト作りに取り組んでおります。

なお、ZOZOTOWN事業に係る主なKPIの推移は以下のとおりです。

(ショップ数等)

[表3] ショップ数、ブランド数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ZOZOTOWN出店ショップ数(注)1	1,523	1,532	1,554	1,562	1,564	—	—	—
内) 買取・製造販売(注)2	25	27	28	28	28	—	—	—
受託販売	1,498	1,505	1,526	1,534	1,536	—	—	—
ブランド数(注)1、2	8,512	8,455	8,545	8,455	8,981	—	—	—

(注) 1 四半期会計期間末日時点の数値を使用しております。

2 プライベートブランド「ZOZO」及び「マルチサイズ」は含んでおりません。

当第1四半期連結会計期間に新規出店したショップ数は19ショップ(純増2ショップ)となりました。主な新規出店ショップは、老舗靴メーカー「MoonStar」、老舗養蜂園から生まれたはちみつビューティーブランド「HACCI」です。

(年間購入者数)

[表4] 年間購入者数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
年間購入者数(注)2	10,619,934	10,859,876	11,211,383	11,411,712	11,470,592	—	—	—
(前年同期比)	889,772	969,092	1,108,032	993,381	850,658	—	—	—
(前四半期比)	201,603	239,942	351,507	200,329	58,880	—	—	—
アクティブ会員数(注)3	9,269,080	9,545,087	9,935,769	10,192,333	10,352,251	—	—	—
(前年同期比)	902,007	1,037,090	1,223,890	1,149,139	1,083,171	—	—	—
(前四半期比)	225,886	276,007	390,682	256,564	159,918	—	—	—
ゲスト購入者数	1,350,854	1,314,789	1,275,614	1,219,379	1,118,341	—	—	—
(前年同期比)	△12,235	△67,998	△115,858	△155,758	△232,513	—	—	—
(前四半期比)	△24,283	△36,065	△39,175	△56,235	△101,038	—	—	—

(注) 1 集計期間は会計期間末日以前の直近1年間としております。

2 年間購入者数は過去1年以内に1回以上購入したアクティブ会員数とゲスト購入者数の合計です。

3 アクティブ会員数は過去1年以内に1回以上購入した会員数になります。

4 「Yahoo!ショッピング」は含んでおりません。

当第1四半期連結会計期間において、アクティブ会員数が前年同期比及び前四半期比でそれぞれ増加したことにより、年間購入者数も増加いたしました。アクティブ会員数の増加は、前連結会計年度に新規獲得した会員の定着に加え、2023年5月のZOZOWEEK開催期間ならびに同年6月開始の夏の本セール期間においてTVCM放送ならびにWEB上の広告等により集客を強化したことが要因です。ゲスト購入者数は、会員向けサービスの充実により、引き続き前年同期比及び前四半期比で減少傾向にあります。

(年間購入金額及び年間購入点数)

[表5] 年間購入金額、年間購入点数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
年間購入金額(全体) (注)1、2、3、4	42,559	42,401	42,331	42,224	42,341	—	—	—
(前年同期比)	0.5%	0.1%	△0.5%	△0.4%	△0.5%	—	—	—
(前四半期比)	0.4%	△0.4%	△0.2%	△0.3%	0.3%	—	—	—
年間購入点数(全体) (注)1、2、3	11.6	11.4	11.1	10.9	10.8	—	—	—
(前年同期比)	1.5%	△1.4%	△4.5%	△5.9%	△6.6%	—	—	—
(前四半期比)	0.0%	△1.8%	△2.3%	△1.8%	△0.8%	—	—	—
年間購入金額(既存会員) (注)1、2、3、4	49,407	49,331	49,336	48,716	48,856	—	—	—
(前年同期比)	0.3%	0.6%	0.6%	△1.1%	△1.1%	—	—	—
(前四半期比)	0.3%	△0.2%	0.0%	△1.3%	0.3%	—	—	—
年間購入点数(既存会員) (注)1、2、3	13.4	13.2	12.9	12.6	12.5	—	—	—
(前年同期比)	1.3%	△0.9%	△3.4%	△6.4%	△7.2%	—	—	—
(前四半期比)	△0.3%	△1.9%	△1.8%	△2.7%	△1.1%	—	—	—

(注) 1 集計期間は会計期間末日以前の直近1年間としております。

2 アクティブ会員1人当たりの指標となっております。

3 「Yahoo!ショッピング」は含んでおりません。

4 円単位となっております。

当第1四半期連結会計期間において、全体の年間購入金額が前年同期比で減少しておりますが、新規会員の獲得状況が良好に推移している事(新規会員は全体平均よりも年間購入金額が低い)が主な要因です。また、全体の年間購入点数が前年同期比・前四半期比で減少しているのは、新規会員の獲得状況が良好に推移している事(新規会員は全体平均よりも年間購入点数が低い)に加え、商品単価の上昇に伴う購入点数の減少が主な要因です。既存会員の年間購入点数が前年同期比・前四半期比で減少している要因は、商品単価の上昇に伴い複数商品を同時に注文する合わせ買いの割合が減少しているためです。

(平均商品単価等)

[表6] 平均商品単価、平均出荷単価、出荷件数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
平均商品単価 (注)1、2、3	3,552	3,487	4,438	3,987	3,726	—	—	—
(前年同期比)	1.8%	6.8%	6.5%	6.3%	4.9%	—	—	—
平均出荷単価 (注)1、2、3	7,699	7,566	8,961	8,300	8,177	—	—	—
(前年同期比)	2.6%	3.0%	4.3%	4.1%	6.2%	—	—	—
1注文あたり購入点数 (注)1、3	2.17	2.17	2.02	2.08	2.19	—	—	—
(前年同期比)	0.9%	△3.6%	△2.1%	△2.1%	1.3%	—	—	—
出荷件数(注)1、3	13,123,988	12,742,183	14,178,195	13,379,524	13,240,721	—	—	—
(前年同期比)	8.6%	7.8%	8.6%	4.5%	0.9%	—	—	—

(注) 1 四半期会計期間の数値を使用しております。

2 円単位となっております。

3 「Yahoo!ショッピング」は含んでおりません。

当第1四半期連結会計期間の平均商品単価につきましては、前年同期比で増加いたしました。一部の商品の定価の上昇ならびにセール商材の割引率が減少した事が主な要因です。平均出荷単価については、平均商品単価が増加した影響に加え、1注文あたりの購入点数が増加した影響で、前年同期比で平均商品単価の伸び率を上回って増加いたしました。

i. 買取・製造販売

当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は1,212百万円（前年同期比24.7%増）、商品取扱高に占める割合は0.9%（前年同期実績0.8%）となりました。売上高は1,162百万円（前年同期比23.8%増）となりました。2023年6月末現在、買取・製造販売のZOZOTOWN出店ショップは28ショップ（2023年3月末28ショップ）を運営しております。

ii. 受託販売

当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は103,228百万円（前年同期比6.6%増）、商品取扱高に占める割合は78.3%（前年同期実績75.6%）となりました。売上高（受託販売手数料）は28,962百万円（前年同期比4.1%増）となりました。2023年6月末現在、受託販売のZOZOTOWN出店ショップは1,536ショップ（2023年3月末1,534ショップ）を運営しております。

iii. USED販売

当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は3,834百万円（前年同期比17.5%増）、商品取扱高に占める割合は2.9%（前年同期実績2.6%）となりました。売上高は3,755百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

② Yahoo!ショッピング

ヤフー(株)が運営するオンラインショッピングモール「Yahoo!ショッピング」へZOZOTOWNを出店しております。当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は11,607百万円（前年同期比3.4%増）、商品取扱高に占める割合は8.8%（前年同期実績8.7%）となりました。売上高（受託販売手数料）は3,449百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

③ BtoB事業

BtoB事業では、ブランドの自社ECサイトの構築及び運営・物流業務を受託しております。当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は3,443百万円（前年同期比6.4%減）、商品取扱高に占める割合は2.6%（前年同期実績2.9%）となりました。売上高（受託販売手数料）は549百万円（前年同期比11.4%減）となりました。2023年6月末現在、受託サイト数は35サイト（2023年3月末36サイト）となっております。

④ 広告事業

広告事業は、ZOZOTOWN及びWEARのユーザーリーチ基盤を活用し、主に取引先ブランド各社に広告枠を提供し、広告収入を得る事業形態となります。当第1四半期連結累計期間の売上高は2,179百万円（前年同期比24.4%増）となりました。

WEARについては、引き続きユーザーの拡大及びコンテンツの拡充に注力しております。

⑤ その他

その他商品取扱高には、Yahoo!ショッピングにおけるZOZOTOWN店を除いたファッションカテゴリーストアのうち、ZOZOオプション（当社提案をもとにYahoo!ショッピング内で実施する特集企画への参加等の営業支援の恩恵を受ける事が出来るサービス）の契約を結んだストアの流通総額、当社連結子会社の自社ECサイトにおける流通総額、ZOZOTOWNからオフライン店舗への送客をする仕組み「ZOZOMO」を経由した流通総額及び米国で有料販売をしている「ZOZOSUIT」の流通総額を計上しております。当第1四半期連結累計期間のその他商品取扱高は8,593百万円、商品取扱高に占める割合は6.5%（前年同期実績9.4%）となりました。その他売上高には、ZOZOTOWN事業に付随した事業の売上（送料収入、決済手数料収入等）及び前述のその他商品取扱高に関連した売上等が計上されており、当第1四半期連結累計期間のその他売上高は5,812百万円（前年同期比17.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間	増減率
総資産	155,742	144,854	△7.0%
負債	79,048	69,060	△12.6%
純資産	76,693	75,794	△1.2%

(総資産)

総資産については、前連結会計年度末に比べ10,887百万円減少（前連結会計年度末比7.0%減）し、144,854百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ11,632百万円減少（同9.4%減）し、111,860百万円となりました。主な増減要因としては、現金及び預金の減少14,265百万円、売掛金の増加656百万円などによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ745百万円増加（同2.3%増）し、32,994百万円となりました。主な増減要因としては、有形固定資産の増加1,469百万円、投資その他の資産の減少797百万円などによるものであります。

(負債)

負債については、前連結会計年度末に比べ9,988百万円減少（前連結会計年度末比12.6%減）し、69,060百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ10,260百万円減少（同14.2%減）し、61,943百万円となりました。主な減少要因としては、受託販売預り金の減少1,730百万円、未払法人税等の減少5,699百万円、賞与引当金の減少1,540百万円などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ271百万円増加（同4.0%増）し、7,116百万円となりました。主な増加要因としては、退職給付に係る負債の増加171百万円などによるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べ898百万円減少（前連結会計年度末比1.2%減）し、75,794百万円となりました。主な増減要因としては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加11,204百万円、剰余金の配当による減少12,294百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月27日に発表いたしました通期の連結業績予測数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,126	54,861
売掛金	42,994	43,651
有価証券	5,000	5,000
商品及び製品	3,155	3,707
原材料及び貯蔵品	49	54
その他	3,166	4,585
流動資産合計	123,493	111,860
固定資産		
有形固定資産	18,796	20,265
無形固定資産		
のれん	1,700	1,604
その他	680	851
無形固定資産合計	2,381	2,455
投資その他の資産	11,070	10,272
固定資産合計	32,248	32,994
資産合計	155,742	144,854
負債の部		
流動負債		
買掛金	532	452
受託販売預り金	25,590	23,859
短期借入金	20,400	20,400
未払法人税等	9,796	4,097
賞与引当金	2,401	861
役員賞与引当金	78	35
その他	13,404	12,237
流動負債合計	72,204	61,943
固定負債		
退職給付に係る負債	4,389	4,560
資産除去債務	2,248	2,286
その他	205	268
固定負債合計	6,844	7,116
負債合計	79,048	69,060

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,359	1,359
資本剰余金	1,349	1,371
利益剰余金	118,620	117,530
自己株式	△44,558	△44,558
株主資本合計	76,771	75,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	72
繰延ヘッジ損益	40	131
為替換算調整勘定	92	143
退職給付に係る調整累計額	△386	△372
その他の包括利益累計額合計	△214	△25
新株予約権	18	0
非支配株主持分	117	116
純資産合計	76,693	75,794
負債純資産合計	155,742	144,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	42,590	45,871
売上原価	2,249	2,826
売上総利益	40,341	43,044
販売費及び一般管理費	26,028	27,182
営業利益	14,312	15,862
営業外収益		
受取利息	2	1
受取賃借料	0	0
為替差益	—	100
業務支援料	3	3
リサイクル収入	7	7
補助金収入	11	0
ポイント失効益	34	26
その他	13	8
営業外収益合計	73	148
営業外費用		
支払利息	19	20
貸倒引当金繰入額	4	4
支払賃借料	0	0
支払手数料	3	—
為替差損	3	—
投資事業組合運用損	59	41
営業外費用合計	89	66
経常利益	14,296	15,943
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	3	0
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	14,293	15,943
法人税、住民税及び事業税	3,774	3,887
法人税等調整額	569	852
法人税等合計	4,344	4,740
四半期純利益	9,949	11,203
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,960	11,204

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	9,949	11,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29	32
繰延ヘッジ損益	26	91
為替換算調整勘定	33	50
退職給付に係る調整額	9	13
その他の包括利益合計	99	188
四半期包括利益	10,048	11,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,059	11,392
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。